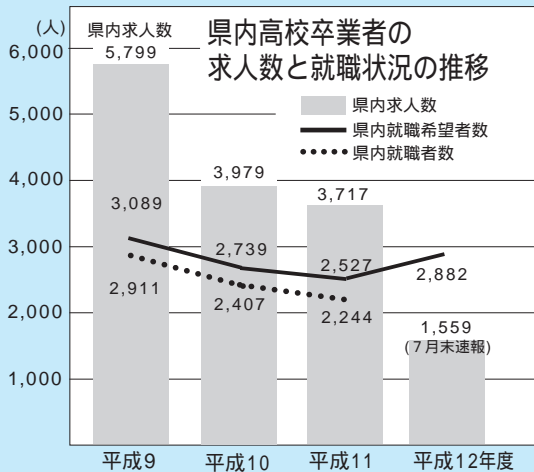


# 秋田市労働実態調査から 事業所のかたに

秋田市では、市内民間事業所の労働条件や雇用環境の実態を把握し、労働行政推進の基礎資料を得るため、3年に一度「秋田市労働実態調査」を実施しています。

平成11年度に行った調査結果の概要をお知らせします。  
工業労政課 ☎(866)2114



**速報** ハローワーク秋田管内の高校向け求人受付状況  
465人(8月末・去年同期比17.7%減)

## 厳しい雇用情勢

ひとりでも多くの採用をお願いします

長引く景気の低迷や経済の先行き不透明感などにより、最近の雇用情勢は依然として厳しい状況が続いています。特に45歳以上の中高年齢者や新規学卒者の就職状況が悪化しています。

ハローワークでは、各企業から来春卒業予定の大学・短大生、高校・中学生の求人票を受け付けています。

大学生は、すでに春先から就職活動が始まっており、高校生も9月16日から企業との面接が始まるなど、これから就職活動本番の時期を迎えます。

秋田の将来を担う若者を一人でも多く地元で採用くださるよう、お願いいたします。

求人・就職のご相談は  
ハローワーク秋田 ☎(864)4111

### 石川市長が求人の拡大を要請



高校・中学生の求人受付が始まった6月20日、石川市長とハローワーク秋田所長、市内各高校のPTAのかたがたが、商工会議所や卸売業、製造業などの関係団体を回り、新規高卒者に対する求人の拡大を要請。写真は(協)秋田卸センター(岸部恵一理事長)で。

## 女性従業員の割合が増えましたが、男女間の賃金格差は拡大

平成8年度の前回調査から今回の調査までの間に、週40時間労働制・60歳以上定年制の義務化、労働基準法・男女雇用機会均等法の改正などがありました。その影響が労働時間の短縮や女性従業員比率の増加などにみられます。

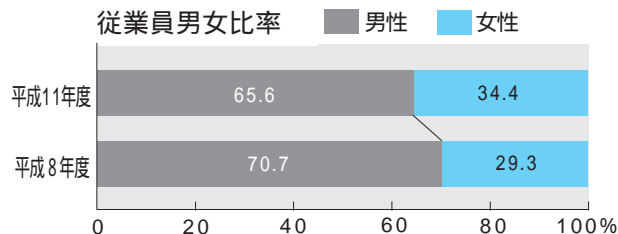
全体的に労働条件などは改善されてきているようですが、男女間での賃金格差の拡大や長引く景気低迷による採用手控えなども見られます。

### ポイントその1 ● 従業員

#### 女性従業員の割合が増加

常用従業員の男女比率は、男性65.6%、女性34.4%と男性が3分の2を占めています。しかしながら女性の比率は前回調査に比べ5.1ポイント増加し、女性従業員の割合が増えました。

また女性では30歳未満の割合が最も高く、この年齢では男性より従業員数が多くなっています。



#### 男女別・年齢別構成 (数値は構成比)

